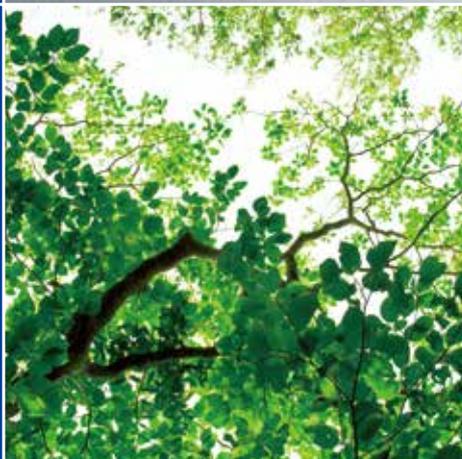


BioLog[®]

多様なセンサと無線モニタ



多用途
生体計測装置



S&ME

**小型で軽量、電池駆動で長時間の
生体計測用データロガーとして使えます。**
USB 接続の他、無線接続でリアルタイムモニターが行え、
不可避の電波途切れも内蔵メモリに確実にデータを保存します。

高速サンプリング

- A/D変換は広いダイナミックレンジの16ビット、最速サンプリング間隔は1msecです。

多様なセンサ（別注にも対応）

- 筋電図と脳波、EOG、P 300、胃電図は電極とアンプを一体化して外部ノイズ混入を押さえたアクティブ型を始め、動的加速度、静的（重力検知）加速度、心電図、心拍、呼吸波、角度（1軸、2軸）、角速度、GSR、足圧、フットスイッチ、市販ロードセル、深部体温や体表温・直腸温など。

※無接点SWや距離センサ、いびきセンサなどの別注にも対応しますのでご相談下さい。

リアルタイムの監視

- パソコンとUSB、或いはWiFi（DL-3200、DL-5000B）、Bluetooth（DL-4000、DL-6000）接続によりデータ収録中の計測データをリアルタイムで監視できます。

測定値は絶対値で保存

- 予め各センサに添付された校正値を計測解析ソフト（m-BioLog2）へ登録すると絶対値で計測してテキスト（csv）ファイル出力できます。

オートゼロ機能

- 実測中の値を理想値（例：“0”）に補正でき、登録されたセンサの基準値を修正できます。

データの保存

- 本体メモリー又はパソコンのディスクに余裕がある限り追記できます。
- ファイル名には、自動的に保存開始の日付と時刻を付加します。
- 測定間隔と測定時を設定することにより間欠測定が行えます。

多彩なデータの解析

- 付属の計測解析ソフト (m-BioLog2) によりデジタルフィルタ、積分、RMS (iEMG)、周波数 (スペクトル) 解析、HRV解析、換気量解析、誘発加算 (P300等) が行えます。
- デジタルフィルタは計測中にも実行できます。

動画同期

- マーク入力時に本体の赤色LEDが点灯し、動画への写し込みで正確な同期が行え、データ計測解析ソフト (m-BioLog2) により動画ファイルとの同期保存も行えます。

バイオログ本体の設定

- 装置本体の全ての設定はUSB接続により、計測解析ソフト (m-BioLog2) で行います。

リモートマーク入力

- 付属赤外線リモコンにより遠隔でマーク入力が行えます。
- 同時に受光ユニット (DL-750) を使って遠隔で外部機器への短絡信号、電圧信号 (TTL)、LED発光が行えます。

外部機器と同期

- 4チャンネルデジタルスイッチ入力外部機器からの短絡信号や電圧信号入力 (オープンコレクタ) が可能です。

USB接続時の電源と長時間測定

- パソコンUSB接続時はパソコンのバスパワーより供給されます。
- 外部USB充電電池を接続すると内蔵電池寿命以上の長時間測定が行なえます。

小型・軽量・装着

- 質量は、電池込みで約56g ~ 300g、体積は70cm³ ~ 346cm³です。
- DL-4000・6000は、付属のフックと装着ベルトで腕、脚、腰に装着ができます。
- DL-3200・5000Bは、付属の収納ケースと装着ベルトで腰に装着できます。

DL-4000

4ch+3軸加速度 Bluetooth付データローガー

- 無線通信距離は、ほぼ30m (Bluetooth Class1) です。
- 最速サンプリング時間(1msec)で、全データを18時間収録できます。
- 腰や腕、脚等への装着ベルトが付属しています。
- NiMH単四型電池でBluetooth使用時は連続4時間。



DL-6000

8ch+3軸加速度 Bluetooth付データローガー

- 無線通信距離は、ほぼ30m (BluetoothVer5.0LE+ Class1.5) です。
- 最速サンプリング時間(1msec)で、全データを30時間収録できます。
- 付属の外付けBluetoothトランスミッターで、障害物に強い安定した測定が行えます。
- NiMH単四型電池でBluetooth使用時は連続5時間。



Bluetooth Transmitter
for DL-6000



DL-3200

12ch WiFi付データローガー

- WiFi (IEEE802.11b準拠)を採用しています。
- 入力波形をリアルタイムでモニタしながら、内蔵メモリに確実に保存します。
- 収録中も無線LANはオン、オフできます。
- 単三電池(3個)でWiFiオンで4時間、オフで24時間測定できます。
- 最速サンプリング時間(1msec)で、全データを16時間収録できます。



DL-5000B

12ch+無線EMG16ch WiFi付データローガー

- WiFi (IEEE802.11b準拠)を採用しています。
- 収録中も無線LANはオン、オフできます。
- 充電型単三電池(3個)でWiFi使用時は連続2時間。
- 最速サンプリング時間(1msec)で、全データを10時間収録できます。



無線筋電図センサ



計測解析ソフト

m-BioLog2 計測解析プログラム 標準付属

本体設定

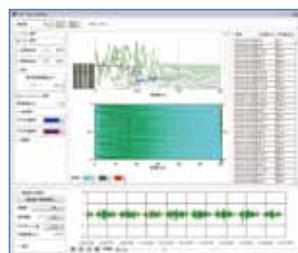
- チャンネル毎にセンサ種別と校正値を設定します。
- サンプリング間隔の設定を行います。
- USBと無線の接続設定を行います。
- 4チャンネルのデジタルスイッチ信号表示を設定します。
- 予め各センサの校正値を登録すると測定値が直読できます。
- 実測中の値を理想値(例：“0”)に補正し、パソコンに登録されたセンサの校正値を補正できます。
- 波形を観察しながらパソコンへファイル保存します。
- バイオログ本体のメモリーに保存したデータをパソコンへ転送します。
- 測定した項目を選択してCSVファイルに変換します。

データ解析

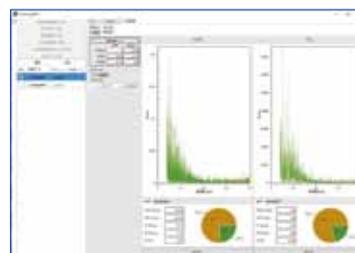
- デジタルフィルタ、積分(RMS、iEMG)を行います。
- 周波数(スペクトル)解析を行い、任意の時間ごとの解析結果の表示は、アレーとヒートマップ表示が行えます。
- 筋電図を実効値(特徴量)化としてRMS(二乗平均平方根=Root Meran Square)解析を行い、間隔と持続時間、積分値(iEMG)のデータ表を作成します。
- 実効値の高さから積分区間を自動検出し、筋収縮ごとの積分値を算出します。
- 同期加算(P300等)。
- 心拍変動解析(HRV)は、PSD法とLOMB法の同時解析を行います。単位時間ごとの解析結果の表示はアレーとヒートマップ表示が行えます。
- デジタルSWの信号を生起時点として誘発加算を行い、P300やCNV、VEP等の事象関連電位(ERP)の解析を行います。
- 換気量は、VT(一回換気量)、VE(分時換気量)、TE(吸気時間)、TI(呼気時間)の算出を行います。
- 動画同期を行い、計測データと保存できます。



自動RMS解析



周波数解析



心拍変動解析



動画同期

出力

- 測定した項目を選択してCSVファイルに変換します。
- 解析結果を画像で保存します。

MemCalc/win2.0 時系列データ解析プログラム オプション

- 生体情報の周波数解析や心拍変動解析を行います。
- MemCalc/Win2.0(株式会社ジー・エム・エス社製)

規格

	DL-4000	DL-6000	DL-3200	DL-5000B	
標準機能	アナログ信号入力	4ch+内蔵加速度3ch	8ch+内蔵加速度3ch	12ch	12ch+無線EMG16ch
	A/D変換	16ビット	16ビット	16ビット	16ビット
	サンプリング間隔	アナログ信号：1~100msec	アナログ信号：1~100msec	アナログ信号：1~100msec	アナログ信号：1~100msec
	短絡信号入力	4チャンネル	4チャンネル	4チャンネル	4チャンネル
	メモリー容量	1GB	4GB	4GB	4GB
	通信規格	Bluetooth Ver2.0 + EDR Class1	Bluetooth Ver5.0LE+ Class1.5	IEEE802.11b準拠	IEEE802.11b準拠
	通信距離	約30m	約30m	約100m	約100m
	メモリー時間	2時間(8ch×1msec)	16時間(8ch×1msec)	18時間(4ch×1msec)	10時間(20ch×0.5msec)
	連続使用時間*	20時間 (NiMH、EMG×8ch)	無線LANオフで20時間 (NiMH、EMG×8ch)	無線オフで24時間 (NiMH、EMG×4ch)	無線オフで24時間 (NiMH、EMG×12ch)
			無線LANオンで4時間 (NiMH、EMG×8ch)	無線オンで4時間 (NiMH、EMG×4ch)	無線オンで2時間 (NiMH、EMG×12ch)
	電源	単四型電池×1	単四型電池×1	単三型電池×3	単三型電池×3
	インターフェイス	USB2.0	USB2.0	USB2.0	USB2.0
	外形寸法	D20×H70×W50mm	D20×H70×W50mm	D34×H77×W132mm	D34×H77×W132mm
質量(電池込み)	約63g	約56g	約300g	約300g	
付属品	USB接続ケーブル データ計測解析ソフト (m-BioLog2) デジタルSW入力ケーブル Irリモコン 装着ベルト	USB接続ケーブル データ計測解析ソフト (m-BioLog2) デジタルSW入力ケーブル Irリモコン 装着ベルト	USB接続ケーブル データ計測解析ソフト (m-BioLog2) 専用アンテナ デジタルSW入力ケーブル Irリモコン 装着ベルト	USB接続ケーブル データ計測解析ソフト (m-BioLog2) 専用アンテナデジタルSW入力ケーブル Irリモコン 装着用ケース スタンド	
ソフト動作環境	対応OS	Windows11/10	Windows11/10	Windows11/10	Windows11/10
	接続ポート	USBポート×1	USBポート×1	USBポート×1	USBポート×1

*表記の連続使用時間は内蔵電池を使用したときの時間です。全機種共にパソコンのUSBポート接続時は優先的にパソコンのバスパワー電源供給で動作します。市販の携帯型USB電池をバイオログ本体のUSB端子に接続すれば、携帯して24時間以上の連続使用が可能です。

本装置は、基礎医学研究用機器のため、臨床用途には使用できません。

アナログ出力箱

バイオログセンサ単独でアナログ電圧信号を出力します

DL-720F/DL-721F (フローティング回路方式)

被験者の電気的安全性を確保するフローティング型



DL-720F (8チャンネル)



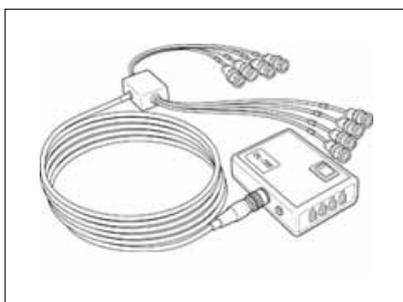
DL-721F (16チャンネル)

チャンネル数……8 (DL-720F)、16 (DL-721F)
 不適センサ ……DL-112、DL-161、DL-710、DL-232
 出力電圧………±2.5V
 出力コネクタ……BNC
 入力コネクタ……3.5φジャック
 電源………5V (USB接続ケーブル付属)
 ケーブル………500cm

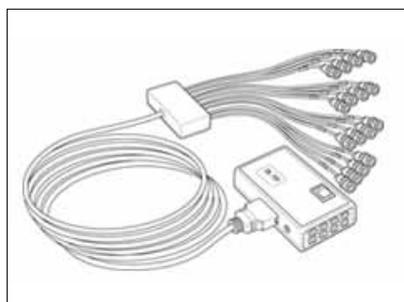
使用する各種センサを商用電源からアイソレート (絶縁) し、医用電気機器の装着部の漏れ電流の程度による分類であるBF型装着部に準じた電気的安全性を提供します。

DL-720/DL-721

被験者の電気的安全性は接続機器に依存



DL-720 (8チャンネル)



DL-721 (16チャンネル)

チャンネル数……8 (DL-720)、16 (DL-721)
 不適センサ ……DL-112、DL-161、DL-710、DL-232
 出力電圧………±2.5V
 出力コネクタ……BNC
 入力コネクタ……ヒロセ角型5P
 電源………電池 (006P) × 1個
 ケーブル………500cm

出力信号が商用電源に接続された機器の場合はアイソレーショントランス (OPTION) から電源を供給してご使用ください。

アイソレーショントランス

DL-720/DL-721の電気的安全性を確保する



MDM-500

電源容量………100V・200W
 漏れ電流………100μA

変換ケーブル

角型コネクタセンサを3.5φ型プラグに変換する



DL-985

適応機器 ……DL-720F、DL-721F、DL-6000

バイログセンサ 多様なセンサで広範な分野の研究に

筋電図センサ

重さ2g、測定部位に合わせて二種の電極から選べる



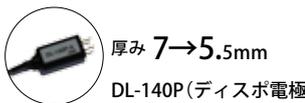
DL-140/DL-140P (Ag電極*)

チャンネル数 ……2
 入力インピーダンス…5.1MΩ
 時定数 ……0.03sec
 周波数特性 ……5Hz～500Hz
 (−3dB)
 耐分極電圧 ……±600mV
 計測範囲……±6.25mV
 校正 ……登録方式*(校正表添付)
 ケーブル長 ……130cm
 外形寸法……D12×H7[5.5]×
 W23mm
 質量 ……約2g×2



DL-140 (ディスボ電極)

*最小電極間隔10mm
 *I5.5は、DL-140P
 *DL-140Pは、DL-6000/DL-720F/
 DL-721F専用



厚み 7→5.5mm

DL-140P (ディスボ電極)

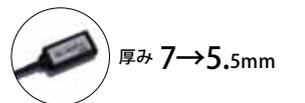
重さ2g、アンプと電極を一体化、電極間隔は12mmと20mm



DL-141 (アクティブ電極)

DL-142 (アクティブ電極)

チャンネル数 ……2
 電極間隔……12mm (141)、
 20mm (142)
 入力インピーダンス…200MΩ以上
 時定数 ……0.03sec
 周波数特性 ……5～500Hz(−3dB)
 耐分極電圧 ……±600mV
 計測範囲……±6.25mV
 校正 ……登録方式*(校正表添付)
 ケーブル長 ……130cm
 外形寸法……D12×H7[5.5]×
 W23mm (141)
 D12×H7×
 W32mm (142)
 質量 ……約2g×2



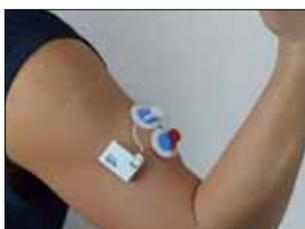
厚み 7→5.5mm

DL-141P (アクティブ電極)

*I5.5は、DL-141P
 *DL-140Pは、DL-6000/DL-720F/
 DL-721F専用

無線筋電図センサ

重さ9g、40分のメモリ内蔵



DL-500B, DL-510A

チャンネル数 ……1
 (リファレンス電極付)
 入力インピーダンス…200MΩ以上
 時定数 ……0.03sec
 周波数特性 ……5Hz～500Hz(−3dB)
 耐分極電圧 ……±600mV
 計測範囲……±6.25mV
 A/D変換 ……16ビット
 連続使用時間 ……6時間(3時間充電)
 3時間(1時間充電)
 外形寸法……D25×H10×W37mm
 DL-510A: H12mm
 質量 ……約9g(DL-510A:約11g)
 ※DL-5000B、DL-5500専用です。

生体電気センサ (バイログ専用)

電極にアンプを内蔵、動きや外部ノイズを激減する

- 脳波用血電極とディスボ電極装着部にアンプを内蔵。
- δ ～ β の通常の脳波と γ までの広帯域脳波を切り替えて使える。
- 眼電図や事象関連電位等、広帯域の生体電気現象の測定。
- 胃腸の活動を体表から捉える胃電図の測定。
- 2チャンネルホルター心電計としても使える。
- ディスボ電極をアクティブ型筋電図センサとして使える。



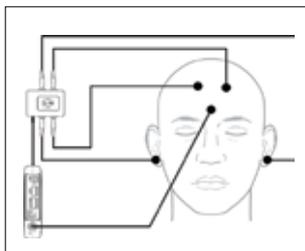
DL-161

チャンネル数 ……2
 入力インピーダンス…200MΩ以上
 時定数 ……0.03、0.3、3.2、10sec
 高域周波数特性…max500Hz
 耐分極電圧 ……±500mV
 計測範囲……±12.5mV
 (又は1.25mv)
 校正 ……自動設定
 ケーブル長 ……60cm
 外形寸法……D35×H20×W50mm
 質量 ……約30g

※時定数は、本体裏のSWで切り替えます。

脳波センサ

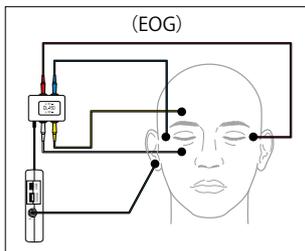
δ ～ β の脳波測定



DL-162A (一般仕様)

チャンネル数 ……2
 入力インピーダンス…5.1MΩ
 時定数 ……0.3sec
 周波数特性 ……0.53～30Hz
 耐分極電圧 ……±250mV
 計測範囲……±625μV
 校正 ……登録方式(校正表添付)
 ケーブル長 ……60cm
 外形寸法……D35×H20×W50mm
 質量 ……約30g

眼電図や事象関連電位等、広帯域の生体電気計測

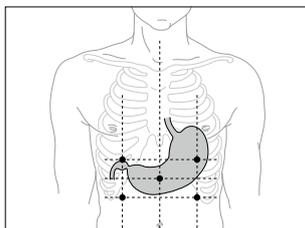


DL-162B (多用途仕様)

チャンネル数 ……2
 入力インピーダンス…5.1MΩ
 時定数 ……3.2sec
 周波数特性 ……0.05～5kHz(−3dB)
 耐分極電圧 ……±250mV
 計測範囲……±3.12mV
 校正 ……登録方式(校正表添付)
 ケーブル長 ……60cm
 外形寸法……D35×H20×W50mm
 質量 ……約30g

胃電図センサ

胃腸の活動を体表から捉える

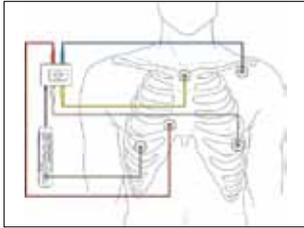


DL-162C

チャンネル数 ……2
 入力インピーダンス…5.1MΩ
 周波数特性 ……0.016～0.1Hz
 計測範囲……±3.12mV
 校正 ……登録方式(校正表添付)
 外形寸法……D35×H20×W50mm
 質量 ……約30g

心電図センサ

ホルター心電計としても使える

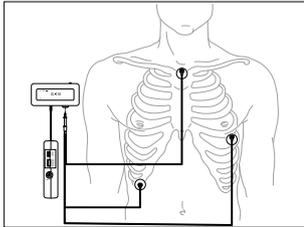


DL-150

チャンネル数 ……2
 入力インピーダンス…5.1M Ω
 時定数 ……1sec
 周波数特性 ……0.16~500Hz
 耐分極電圧 …… \pm 600mV
 計測範囲 …… \pm 6.25mV
 校正 ……登録方式* (校正表添付)
 ケーブル長 ……60cm
 外形寸法 ……D35 \times H20 \times W50mm
 質量 ……約30g

心電心拍センサ

心電図電極から心拍数を計測、心拍変動解析を行う

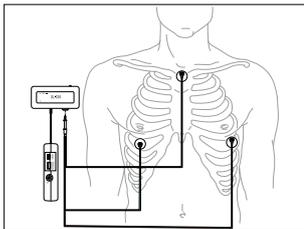


DL-310

チャンネル数 ……2 (入力は心電図1ch)
 入力インピーダンス…5.1M Ω
 時定数 ……1sec
 周波数特性 ……0.16~500Hz
 計測範囲 …… \pm 6.25mV
 出力 ……心電図、R波同期信号
 校正 ……登録方式* (校正表添付)
 ケーブル長 ……120cm
 外形寸法 ……D40 \times H20 \times W80mm
 質量 ……約48g

心電呼吸センサ

心電図電極から同時に呼吸波を計測する

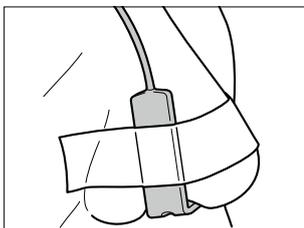


DL-320

チャンネル数 ……2 (入力は心電図1ch)
 入力インピーダンス…5.1M Ω
 時定数 ……1sec
 周波数特性 ……0.16~500Hz
 計測範囲 …… \pm 2.25mV
 出力 ……心電図、呼吸曲線
 校正 ……登録方式* (校正表添付)
 ケーブル長 ……120cm
 外形寸法 ……D40 \times H20 \times W80mm
 質量 ……約48g

呼吸波センサ

呼吸の呼気と吸気の温度差から呼吸波を測る



DL-230

チャンネル数 ……1
 計測方式 ……サーミスタ方式
 時定数 ……2sec
 外形寸法 ……D26 \times H13 \times W8mm
 ケーブル長 ……120cm
 質量 ……約1g

温度カプラ

人体の体温を測る



DL-710

チャンネル数 ……2
 計測方式 ……サーミスタ方式
 測定範囲 ……0~45 $^{\circ}$ C
 センサ応答時間 ……1.1 (240)、7 (241) sec
 測定精度 …… \pm 0.1 $^{\circ}$ C
 センサ形状 ……10 (240)、
 4.8 (241) mm ϕ
 センサケーブル長 ……310cm



DL-240 (体表用) DL-241 (直腸用)



DL-242A (耳部深部体温用)

計測方式 ……赤外線方式
 測定範囲 ……15~45 $^{\circ}$ C
 測定精度 …… \pm 0.1 $^{\circ}$ C (35.5~42 $^{\circ}$ C)
 センサケーブル長 ……200cm

心拍センサ

Polar[®]のトランスミッターを使う



DL-330

チャンネル数 ……1
 計測方式 ……Polar方式
 分解能 ……サンプリング間隔
 ケーブル長 ……100cm
 外形寸法 ……D30 \times H20 \times W40mm
 質量 ……約7g

GSRセンサ

精神性発汗の変化を皮膚電気抵抗から測定する

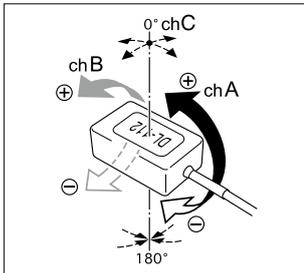


DL-340

チャンネル数 ……1
 計測方式 ……ブリッジ
 入力電極数 ……2
 通電電流 ……2.5 μ A
 計測範囲 ……0~50 μ S
 周波数特性 ……DC~5Hz
 CAL ……10 μ S
 校正 ……登録方式 (校正表添付)
 ケーブル長 ……60cm
 外形寸法 ……D35 \times H20 \times W50mm
 質量 ……約30g

傾斜センサ

装着部位のX・Y・Z軸の加速度と重力角度を測る



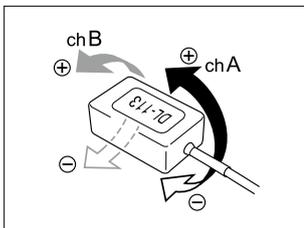
DL-112

チャンネル数 ……3
計測方式 …… Piezo抵抗型 (Piezo-resistive)
加速度範囲 …… ±3G
左右傾斜角 …… ±90°
前後傾斜角 …… ±90°
水平角 …… 0~180°
校正 …… 登録方式* (校正表添付)
ケーブル長 …… 150cm
外形寸法 …… D22×H7×W12mm
質量 …… 約3g

*重力角度はテキストファイル作成時に算出します。

傾斜センサ

リアルタイムで2軸の重力角度を計測する



DL-113

チャンネル数 ……2
ローパス …… 18Hz (-3dB)
左右傾斜角 …… ±90°
前後傾斜角 …… ±90°
校正 …… 登録方式* (校正表添付)
ケーブル長 …… 150cm
外形寸法 …… D15×H10×W25mm
質量 …… 約5g

角度センサ

2軸の膝・肘・腰の角度を測る



DL-260

チャンネル数 ……2
計測方式 …… 歪みゲージ
測定範囲 …… ±90°
精度 …… ±2%
可動伸縮範囲 …… 100~160mm

手首の2軸角度を測る



DL-261

チャンネル数 ……2
計測方式 …… 歪みゲージ
測定範囲 …… ±90°
精度 …… ±2%
可動伸縮範囲 …… 30~65mm

フラット型歪みゲージで丈夫になった角度センサ

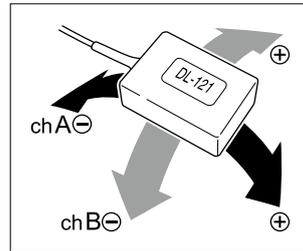


DL-262、DL-263

チャンネル数 ……1
計測方式 …… 歪みゲージ
測定範囲 …… ±90°
精度 …… ±2%
可動伸縮範囲 …… 膝/腰用：
100~160mm (DL262)
手首/肘用：
70~100mm (DL263)

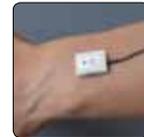
角速度センサ

2軸の角速度を測る



DL-121

チャンネル数 ……2
計測方式 …… 圧電振動ジャイロ式
計測範囲 …… ±1000deg/sec
校正 …… 登録方式* (校正表添付)
ケーブル長 …… 150cm
外形寸法 …… D15×H8.2×W21mm
質量 …… 約3g



フットセンサ

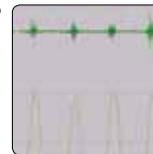
圧力に比例した出力が得られる超薄型センサ



DL-250/DL-250P

チャンネル数 ……2
最大測定加重 …… 4.4N、110N、
440Nの3種
センシングエリア …… 9.5mmφ
校正 …… 登録方式 (校正表添付)
外形寸法 …… 幅14×長さ102
又は205mm
センサ …… "FlexiForce"
ケーブル長 …… 150cm

※ボタンセンサに校正表は添付されていません。
※最大測定加重110Nのセンサ2個が付属しています。



4チャンネルフットスイッチ

DigitalSW端子に接続して4カ所の着地信号を入力する



DL-251

チャンネル数 ……4
入力 …… DigitalSW端子へ接続
ケーブル長 …… 130cm

ストレインセンサ

歪みゲージ式ロードセルを使う



DL-170A

チャンネル数 ……2
適応ゲージ抵抗 …… 350Ω以上を推奨
入力コネクタ …… ヒロセ製HR10-7J-6P
印加電圧 …… DC 2V
バランス調整範囲 …… 0~±2500μST
利得 …… 500倍
周波数特性 …… DC~500Hz
校正 …… 登録方式
外形寸法 …… D35×H20×W50mm
質量 …… 約30g

ゴニオカプラ

バイオメトリクス社の2軸ゴニオメータを使う



DL-171

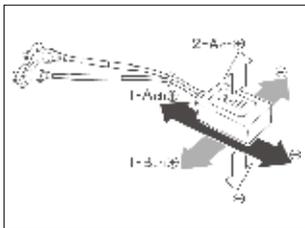
チャンネル数 ……2
計測方式 ……歪みゲージ式
測定範囲 ……±90°



※ゴニオメータは別売です。

加速度センサ

運動中、装着部位のX・Y・Z軸の加速度を測る



DL-111A

チャンネル数 ……3
計測方式 ……圧電式
計測範囲 ……±10G(±100m/sec²)
校正 ……登録方式*(校正表添付)
ケーブル長 ……150cm
外形寸法 ……D15×H10×W25mm
質量 ……約5g

*重力を検知しません。

換気量センサ

呼吸流速を測り、“m-Biolog2”でVE、VT、TI、TEを解析する



DL-232

チャンネル数 ……1
計測方式 ……ニューモタコ
測定範囲 ……10~120L/min
測定項目 ……VE(分時換気量)
TVe(一回呼気量)
TVi(一回吸気量)
RR(呼吸数、呼吸間隔)
TI(呼気時間)
TE(吸気時間)
校正 ……不要

受光ユニット

赤外線リモコンで、LED発光や電気信号を発生



DL-750

入力 ……Irリモコン信号
表示 ……受信時赤色LED発光
出力 ……TTLレベル信号、短絡
付属品 ……電池CR1220(内蔵)
接続ケーブル1本*
外形寸法 ……D36×H11×W53mm
質量 ……約17g

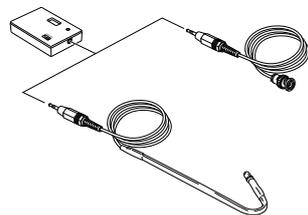


DL-982



DL-983

BNC接続ケーブル LED発光ケーブル



*DL-982、DL-983いずれかを選択下さい。

アナログ入力箱

外部機器のアナログ信号を直接入力する



DL-760

チャンネル数 ……2
入力電圧 ……0~5V
入力コネクタ ……BNC×2
ケーブル ……120cm
外形寸法 ……D35×W50×H20mm
質量 ……約28g

分岐ケーブル

1チャンネルのセンサ2個をセンサ端子に



DL-981

適応センサ ……DL-111、DL-112、DL-210、DL-211、DL-330、DL-230、DL-231、DL-220、DL-340、DL-262、DL-263

変換ケーブル

角型5Pコネクタを3.5φ5Pプラグに変換



DL-985

適応機器 ……DL-720F、DL-721F、DL-6000

3.5φ5Pプラグを角型5Pコネクタに変換

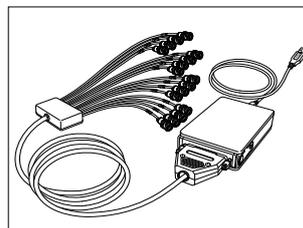


DL-986

適応機器 ……DL-4000、DL-3200、DL-5000、DL-5500
……………DL-720、DL721

アナログ出力箱

測定中のデータをアナログ電圧信号で出力する



DL-730(16チャンネル)

チャンネル数 ……16
入力端子 ……USB
出力端子 ……BNCコネクタ
出力電圧 ……±5V
ケーブル ……150cm
寸法 ……D130×W90×H35mm
※2台使用で32チャンネル出力できます。
※無線通信や無線筋電図センサ間の時刻合わせによる時間遅れが発生します。